

創業計画書

[令和 年 月 日作成]

お名前 caritas

1 創業の動機（創業されるのは、どのような目的、動機からですか。）

身近な人の労働環境の悪さから、一人でも多くの方がより良い環境で働くことができるような社会を実現するために創業を決意いたしました。既存のサービスでは、個人に寄り添った労働環境の改善が十分にできないと考えており、本サービスはそこに焦点を当てた事業になっています。サービスを提供するにあたり、アプリ開発やデータ分析の費用がかかるため、今回の融資の申し込みに至りました。	公庫処理欄
---	-------

2 経営者の略歴等（略歴については、勤務先名だけではなく、担当業務や役職、身につけた技能等についても記載してください。）

年 月	内 容	公庫処理欄
H〇年〇月	【職務経歴書参照】	
※和暦で記載		
※元号はローマ字表記		
過去の事業経験	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を経営していたことはない。 <input type="checkbox"/> 事業を経営していたことがあり、現在もその事業を続けている。 （⇒事業内容： ） <input type="checkbox"/> 事業を経営していたことがあるが、既にその事業をやめている。 （⇒やめた時期： 年 月 ）	
取得資格	<input checked="" type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> 有 （ 番号等 ）	
知的財産権等	<input checked="" type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> 有 （ <input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 登録済 ）	
3 取扱商品・サービス		

取扱商品・サービスの内容	① アプリ利用料	（売上シェア 85 %）
	② アプリから収集した情報の提供	（売上シェア 15 %）
	③	（売上シェア %）
セールスポイント	同世代との横の繋がりを強めるためのアプリです。	公庫処理欄
	同じ悩みを持った人同士でのコミュニティを提供します。	
	企業規模や希望の機能によって適切なプラン・料金を提案します。	
販売ターゲット・販売戦略		
	企業の就労者向けに社内でのコミュニケーションを促進する	
	コミュニティプラットフォームを展開します。	
競合・市場など企業を取り巻く状況	人的資本管理市場は急成長中で、競争率は高いです。コミュニケーションを円滑にしながら個人を大切にできます。	
4 取引先・取引関係等		

	フリガナ 取引先名 (所在地等（市区町村）)	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件		公庫処理欄
	カブシキガイシャエー株式会社A ()	20 %	100 %	末日	翌末日回収	
	()	%	%	日	日回収	
販売先	ほか 14 社	80 %	%	日	日回収	
	()	%	%	日	日支払	
	()	%	%	日	日支払	
仕入先	ほか 社	%	%	日	日支払	
	()	%	%	日	日支払	
	ほか 社	%	%	日	日支払	
外注先	カブシキガイシャビー株式会社B ()	100 %	100 %	末日	翌末日支払	
	ほか 社	%	%	日	日支払	
人件費の支払		日	日支払（ボーナスの支給月	月、	月）	

☆ この書類は、ご面談にかかる時間を短縮するために利用させていただきます。
なお、本書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
☆ お手数ですが、可能な範囲でご記入いただき、借入申込書に添えてご提出ください。
☆ この書類に代えて、お客さまご自身が作成された計画書をご提出いただいても結構です。

5 従業員

常勤役員の数 (法人の方のみ)	6 人	従業員数 (3ヵ月以上継続雇用者※)	人	(うち家族従業員)	人
				(うちパート従業員)	人

※ 創業に際して、3ヵ月以上継続雇用を予定している従業員数を記入してください。

6 お借入の状況（法人の場合、代表者の方のお借入）

お借入先名	お使いみち	お借入残高	年間返済額
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 事業 <input type="checkbox"/> 住宅 車 教育 カード その他	万円	万円
	事業 住宅 車 教育 カード その他	万円	万円
	事業 住宅 車 教育 カード その他	万円	万円

7 必要な資金と調達方法

必要な資金		見積先	金 額	調達の方法	金 額
設備資金	店舗、工場、機械、車両など (内訳) ※物件取得費は保証金・敷金のみ対象 ※30万円以上の設備対象 設備費（パソコン・サーバー）		620 万円	自己資金	60 万円
			120	親、兄弟、知人、友人等からの借入 (内訳・返済方法)	万円
	アプリ開発費	500	500	日本政策金融公庫 国民生活事業 からの借入	640 万円
				他の金融機関等からの借入 (内訳・返済方法)	万円
運転資金	商品仕入、経費支払資金など (内訳)		80 万円		
	家賃		50		
	その他（光熱費など）		30		
合 計			700 万円	合 計	700 万円

8 事業の見通し（月平均）

		創業当初	1年後 又は軌道に乗った 後 5年 月頃)	売上高、売上原価（仕入高）、経費を計算された根拠をご記入ください。
売 上 高 ①		18 万円	120 万円	【創業当時】 月会費 400円×人数×登録企業（15社）=18万円 家賃：10万円 【軌道に乗った後】 月会費 400円×人数×登録企業（100社）=120万円 家賃：10万円 支払利息：2.36%にて試算 その他：水道光熱費1万円、旅費交通費1万円 など
売 上 原 価 ② （ 仕 入 高 ）		0 万円	0 万円	
経費	人件費（注）	100 万円	100 万円	
	家賃	10 万円	10 万円	
	支 払 利 息	3 万円	3 万円	
	そ の 他	10 万円	10 万円	
	合 計 ③	123 万円	123 万円	
利 益 ①－②－③		▲ 105 万円	▲ 3 万円	（注）個人営業の場合、事業主分は含めません。

9 自由記述欄（追加でアピールしたいこと、事業を行ううえでの悩み、欲しいアドバイス等）